

図6. 猫池周辺の植生概略図

ており、ミズナラにクヌギ、イタヤカエデ、ホオノキが混交した林になっていた。林冠の高さは10~12mで、自然林が伐採された後の二次林の様子を示していた。池に面したところはヤマウルシ、マンサク、ウリハダカエデ、ウワミズザクラ、タムシバなどが多く見られた。池の東側は、湖面に近いところにサワグルミ林があり、その背後は杉の植林となっていた。サワグルミ林と杉の植林の間の斜面には高茎草本群落があり、テンニンソウ、クロバナヒキオコシ、シシウドが、低木のハイヌガヤ、サワフタギと共に生育していた。稜線の利賀川側はブナ林となっており、胸高直径60~100cm、樹高15~20mのブナが見られた。昨年、ブナは結実しその果実から発生した実生が確認された。宮崎 (1979) は池の周辺にハンノキが繁茂していると記載しているが、今回の調査では確認できなかった。

表1. 浮島の植生

植物名	浮島の記号(図6参照)				
	A	B	C	D	E
アゼスゲ	2.2	5.5	5.5	2.2	
エゾシロネ	2.2	4.4	2.2	2.2	
ミズオトギリ	+	+			
ヒメシダ	+			+	
ヨシ				5.5	5.5
ホソバミズゴケ	5.5	5.5	5.5	1.1	

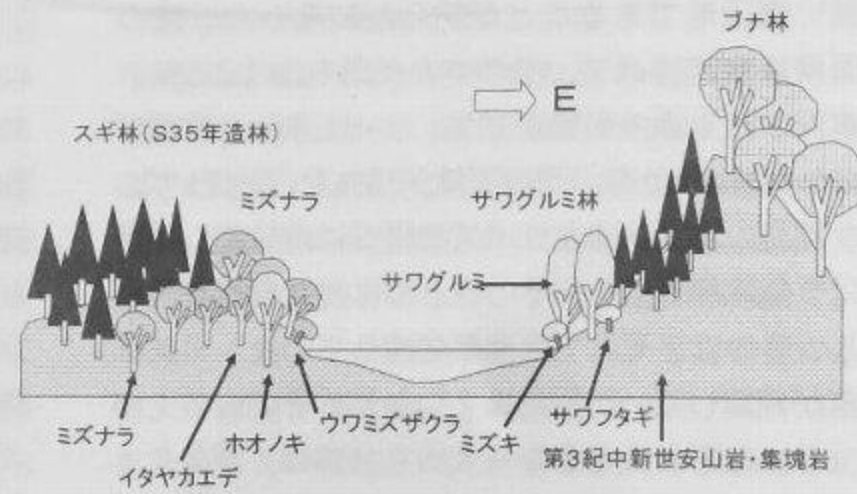


図7. 猫池周辺の植生断面図

引用文献

気象庁, 2002. メッシュ気候値2000. 気象業務支援センター, 東京.
 吉良竜夫・四手井綱英・沼田真・依田恭二, 1976. 日本の植生. 科学46: 235-247.
 大田弘, 1978. 特定植物群落調査報告書, pp.262-263. 富山県.
 大田弘, 1987. 自然環境保全地域候補地現地調査報告書(Ⅲ), pp.77-94. 富山県.
 宮崎重導, 1979. 富山の湖沼. pp.51-54
 鈴木時夫・鈴木和子, 1971. 日本海指数と瀬戸内指数. 日本生態学会誌, 20: 252-255.
 平村ホームページ: http://ex-taira.city.nanto.toyama.jp/cultural/cult_20.html

猫池の魚類・両生類

南部久男¹⁾・福田 保²⁾

¹⁾ 富山市科学文化センター・²⁾ 富山西高等学校

Note on fishes and amphibians from Neko-ike, Nanto-shi, Toyama, central Japan

Hisao Nambu¹⁾, Tamotsu Fukuda²⁾

¹⁾ Toyama Science Museum, ²⁾ Toyama-nishi Senior High School

富山県南砺市夏焼の標高約1,040mにある猫池で、魚類、両生類の調査を行ったので報告する。

調査地点および調査方法

猫池は南北63m、東西43m、池の面積は約2200㎡、池の中央部の水深2.5m(最深部)である(佐藤他, 2007)。調査は2006年6月25日、7月1日に実施した。魚類は手網で、両生類のイモリは手網で、その他の両生類は、鳴き声や姿、卵塊の確認による。7月1日の気温21.5℃、水温21.6℃、池のph6.8。

調査結果及び考察

調査の結果、魚類はギンブナのみが、両生類は、イモリ、クロサンショウウオ、モリアオガエルの3種が確認された(表1)。

ギンブナは小さい個体が数匹確認された(7月1日3個体)。猫池は山地の比較的標高の高い、閉鎖的な池であるので、自然分布では考えにくく、経緯は不明であるが、人為的に持ち込まれたと思われる。

イモリは池の底から1個体確認された。本種は、県内では、生息数は多くないものの山地に広く分布する。クロサンショウウオは幼生が池の中から数個体確認された。クロサンショウウオは、県内では山麓から高山帯まで広く分布し、池などに産卵する。

モリアオガエルは、鳴き声、オス、卵塊、幼生が確認された。6月25日;鳴き声4-5個体ほど、

オス1個体、卵塊13個(12個はミズキ、タンナサワフタギ、ナナカマドなどの水際にある葉に付着し、1個は池の水際近くの地上の草の間に産卵)。7月1日;オス1個体、幼生2個体、卵塊16個(15個はミズキ、タンナサワフタギ、ナナカマドなどの水際にある葉に付着し、1個は池の水際近くの地上の草の間に産卵、6月25日に比べ4個増える)。佐藤他(2007)によれば、池の水際に近いところはヨシ群落、ミヤマシラスゲ群落、エゾアジサイ群落が取り囲み、東側はサワグルミ群落、南側はミズナラ群落が成立する。モリアオガエルの卵塊は、池の東側の樹木に見られたが、東側は高木や低木が混在し、産卵環境としては池の他の場所よりは良好と思われる。なお、本種は、県内では、山麓から山地に広く分布する。

表1. 確認された魚類・両生類目録

- 硬骨魚綱 Osteichthyes
- コイ目 Cypriniformes
- コイ科 Cyprinidae
- ギンブナ *Carassius auratus langsdorfii* Temminck et Schlegel

両生綱 AMPHIBIA

- サンショウウオ目 CAUDATA
- サンショウウオ科 HYNOBIIDAE
- クロサンショウウオ *Hynobius nigrescens* Stejneger, 1907
- SALAMANDRIDAE イモリ科
- イモリ *Cynops pyrrhogaster* (Boie, 1826)

SALIENTIA カエル目

- RHACOPHORIDAE アオガエル科
- モリアオガエル *Rhacophorus arboreus* (Okada et Kawano, 1924)

参考文献

佐藤卓, 松村勉, 野口泉, 飛翔の会, 2007. 富山県南砺市夏焼にある猫池の概況と植生. 富山の生物. (46): 71-74.